

# 浮世絵史概説

## フェノロサ厳選20木版画による浮世絵史観



[浮世絵史概説 フェノロサ厳選20木版画による浮世絵史観\\_ダウンロード1](#)

著者:アーネスト F. フェノロサ

出版者:新生出版

出版时间:2008年01月

装帧:

isbn:9784861282508

本の内容

フェノロサ没後100年の今なお燦然と輝きを放つ浮世絵師たちの歴史。岩佐又兵衛から広重まで20人の絵師が描く珠玉の精神を“フェノロサ美学”で読み解こう。

目次

日本美術の五大史的区分

徳川時代の八流派と浮世絵の画題

浮世絵文化の表現形式と三様式

浮世絵の影響と進歩

土佐派・狩野派と岩佐又兵衛（一五七八 - 一六五〇）

初期浮世絵と菱川師宣（一六一八？ - 一六九四）

肉筆浮世絵と宮川長春（一六八二 - 一七五二）

鳥居派と役者絵

初期の判型と摺

鳥居清信（一六六四 - 一七二九？）と奥村政信（一六八六 - 一七六四）

鳥居清満（一七三五 - 一七八五）と宮川春水（作画期一七四〇 - 一七七〇頃）

錦絵と鈴木春信（一七二五？ - 一七七〇）

勝川春章（一七二九 - 一七九二）と一筆斎文調（春章と同時代）

浮世絵黄金期の鳥居清長（一七五二 - 一八一五）

清長の信奉者たち

過渡期の喜多川歌麿（一七五三？ - 一八〇六）

葛飾北斎（一七六〇 - 一八四九）と歌川豊国（一七六九 - 一八二五）

後期浮世絵と歌川広重（一七九七 - 一八五八）

作者紹介:

フェノロサ, アーネスト・F. (Fenollosa, Earnest Francisco)

1853年2月18日米国マサチューセッツ州セーラム生まれ。アメリカの哲学者、東洋学者、日本美術研究家。ハーバード大学大学院を卒業後、開明政策をとっている日本政府の招きで、御雇外国人教師として明治11年(1878)に来日して東京大学で哲学、理財学、政治学を講じた(78-86)。その間、浮世絵を含む日本の古美術を研究して、その真価の宣揚に努め、文部省の嘱を受け美術行政官として岡倉天心と共に欧米を視察し、帰来するや相協力して東京美術学校を開設させた(89)。勲三等に叙せられる(90)。その後も一層日本美術の向上に尽し、狩野芳崖、橋本雅邦らの才能を認めてこれを指導した。帰国後ボストン美術館日本美術部管理責任者となり(90-96)、のち再び来日して東京高等師範学校教師となり(97-1900)、のちにヨーロッパに赴き、1908年9月21日ロンドンで客死した

高嶋 良二 (タカシマ リョウジ)

1943年東京に生まれる。1966年に名古屋工業大学を卒業し、三井化学工業に入社。高分子加工の研究開発を経て、海外技術導出入にかかわり、技術マニュアルの英訳、海外交渉などの英文実務を経験する。その間、リトグラフ、エッチングなどの収集を通じて浮世絵(特に歌麿)に関心を抱く。厚生省・工業会主催の調査団員として海外視察を行い「欧米食品化学事情調査団同行記」などを著す

目録:

[浮世絵史概説 フェノロサ厳選20木版画による浮世絵史観 下载链接1](#)

## 标签

日本

中国

## 评论

---

[浮世絵史概説 フェノロサ厳選20木版画による浮世絵史観 下载链接1](#)

## 书评

---

[浮世絵史概説 フェノロサ厳選20木版画による浮世絵史観 下载链接1](#)